

『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして～ **2025/11/28**

キャリア+「英語外部資格」という武器を持て

近年の大学入試の外国語(英語)では、4技能※を測る英語外部資格を得点化・加算・受験資格にする大学が増えています。英語外部資格は、実用英語技能検定(英検)、GTEC(ジーテック)、TEAP(ティープ)、TOEFL iBT(トフル)、IELTS(アイエルツ)等がありますが、受験生が利用した英語外部資格は圧倒的に英検で、一般入試における英語外部資格の中で英検が90%以上を占めています。英検が多くの大学で利用が認められていることや、日本の高校生が学校で習う内容に沿って問題が作られていることなどが、高い利用率の背景にあるようです。グローバル社会の中で英語力を高め資格を有することはもちろん、受験戦略においても欠かせないものとなっています。そこで今号は、英検を例に英語外部資格取得のすゝめ。(編集 教頭)

※英語4技能・・・聞く(Listening)・読む(Reading)・話す(Speaking)・書く(Writing)

1 最近の英検は「級」だけでなく「CSE スコア」も出る←NEW(でもないけど・・・)

右の表を見てください。2級合格のCSEスコアは1980点。準1級のCSEスコアは2304点。CSEスコアを、入試の英語の得点に換算する大学もあります(立教、成城など)。昔は、級取得が目標だったが、級取得だけでなくスコアを取得する、スコアを伸ばすという戦略があるということを覚えておいてください。

2 大学入試と英検

表2 東洋大学入試 英検スコアの英語得点への換算

英検CSEスコア	換算点(共用利用)	換算点(一般方式)
2304	200	100
2150	180	90
1980	160	80

CEFR	英検CSEスコア	実用英語技能検定 各級の合格スコア					
C2	4000 3300	C1 扱い					
C1	3299 2600	B2 扱い					
B2	2599 2300	2400	2500	2600	2304	2630	3400
B1	2299 1950	2200	2400	2500	2600	2304	2630
A2	1949 1700	1728	1829	1949	2000	2100	2200
A1	1699 1400 1399	1456	1699	1800	1900	2000	2100

①東洋を例に・・・左の表2を見てください。東洋大学は、英検2級以上のスコアで英語の得点に換算します。「級」で言えば2

級合格=スコア1980点で80%換算、準1級=スコア2304点なら満点換算ということがわかります。90%換算にしなければ、英検2級で更に得点を伸ばすか、準1級を受けて「級」が取れなくてもCSEスコアの2150点が取ればいいわけです。

②受験費用トータルで考えると・・・級やスコアを取得することによって、「受験する際に英語は〇点」という確約を持って受験できる大学があるので計算が経ちやすくなります。2 学年通信にも書いてありますが、滑り止めで3~4校受けるところを級やスコアを持っていれば計算が立つので1~2校で済むわけです。そうすると、受験料で7万円安くできます。受験にかかる費用をトータルで考えると英検を3,4回受けても受験費用は安く済むというデータも出ています。その分挑戦校に回せますよね。

3 大学入試と英検と前南生 目標は「英検2級取得」、その後は・・・

前南生の受験ターゲットに落とし込むと、目指すは英検2級。そして、英検2級を取得できた後、更にレベルの高い大学を目指す場合、2級でCSEスコアを伸ばすか、準1級を目指すかは、①自身の英語の力と②目指したい大学に合う攻め方で選択。

英検取得に向けて、まずは受けないと! 受けて傾向を知り、2回目3回目に繋げる。第3回英検の申込は12/1です。

1,2年生 第3回英検 まずは受けてみよう！

「進路だより」でも周知のとおり、**前南を会場に**金曜日に受けられます！

①まだ英検を受けたことのない生徒は、“まずは”受けてみよう

→傾向と対策がわかる ※受けないと受けないまんまズルズルと…

→次の英検で更に良いスコアが取れる

→3回目で“受験に必要な”級やCSEスコアに持っていく

②すでにチャレンジしたことのある生徒は…

→第3回英検が「ステップ」に。具体的な対策をして臨めるアドバンテージを活かせ！

→自分が目指す（憧れる）大学に英検利用入試があるか調べてみよう

③部活動を頑張っている生徒

→周りが受ける流れ、環境になっている「流れ」に乗れ！

→部のみんなで申し込もう！と言って飛び込む（申し込んじゃえ）！

→部活動引退した3年の夏に気づいて、初めて受ける英検はハードルが高いんじゃない？（受けたとしても初めて受ける試験だと結果が…）

◎英検(従来型)…12/1 申込の英検はこの従来型

1. 一次試験(筆記・リスニング)

□測定技能: リーディング、ライティング、リスニングの3技能。

□形式: ペーパーテスト(筆記)形式で実施。(ライティングは記述式、その他はマークシート形式が主)

2. 二次試験(面接)

□測定技能: 話す(Speaking:スピーキング)

□形式: 面接委員との対面式面接(3級以上)または録音形式(英検S-CBT)で実施

□受験資格: 一次試験に合格した人のみが二次試験に進む→一次試験で落ちると4技能総合のCSEスコアが出ない

cf.英検(S-CBT)

英検S-CBTは、コンピュータを使用した受験方式で、1日で4技能(リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング)すべてを測定できます。この場合、スピーキングはヘッドセットを使った録音形式で行われ、合否は1日で全技能を総合して判定されます。

まとめ 英検戦略

①前南全体(一人一人)の目標→**高3夏までに英検2級取得**

②【4技能】CSEスコアの目標目安→**1980点** 2級合格相当

③英検2級が取れたら…

A 準1級(CSEスコア2304点)を目指す！

B 2級を受け(続けて)、CSEスコアを上げることを第1の目的とする

※③ABは「受験」の戦略的な提案です。効率的な戦略のために「大学の入試方式を知る」必要があります。

④ ①②③に向かうために、早めに英検を受験することが大事です。